



西高東低

No.49

ボーイスカウト津10団スカウト通信

団本部 津市大谷町194-15

059-221-1871



平成14年1月13日

URL: <http://133.67.141.152/tsu10/>

E-mail: venture-grp@bio.mie-u.ac.jp

スポレク三重 ウォークラリー ビーバー隊 堂々の7位入賞 大勢のまえで表彰してもらいました！！



これまでしたこと

- 1 1月11日(日) スポレクみえウォークラリー いろんなゲームおもしろかった
- 1 2月2日(日) ごどうたいしゅうかい おかあさんたちにてつだってもらったやきいもおもしろかったヨ
- 1 2月16日(日) まつざかしんりんこうえん かのんだけ ぜんいんのぼれたので、たいちょうビックリ!
- 1 1月13日(日) ごどうたいしゅうかい おぞうにはおいしかったかな?

これからすること

- 1 1月20日(日) 通常集会(安藤山 9:00~11:00 持ち物: なわとび)
- 1 1月25日~27日 スキーツアー「保護者同伴希望者のみ」
- 2 2月3日(日) 合同隊集会 10団特製グニャグニャ風作り!!
(安藤山 9:00~11:00 持ち物: はさみ カッターナイフ たこ糸 セロテープ 木工ボンド カラーマーカーなど)
- 2 2月17日(日) BP祭 詳細は別途配布します。
- 3 3月3日(日) 合同隊集会 (安藤山 9:00~11:00)
あんどう山でのごどうたいしゅうかい、つうじょうしゅうかい、9時から11時までもちものは、ビーバー用具、すいとう

ビーバー隊

幼稚園年長~小1

12月のかのんだけと山、みんな元気にのぼれました。元気なみんなにはちよっとものたりなかったかな?? 1月、2月は一年の中でもっとも寒く、またかぜもひきやすい時です。みんな、寒さに負けずに元気に外で遊ぼう!そしてかぜなんかには負けないようにしよう!!

<今までやったこと>

- 1 1月18日(日) 目指せ!ロープマスター!! ロープをいっぱい勉強しました
- 1 2月2日(日) Let's eat ヤキイモ!! ヤキイモおいしかったね!
- 1 2月9日(日) がつきを作ろう! Part1 のこぎりを使うのがむづかしかったけどみんながんばりました
- 1 2月16日(日) ゆくぞ!かのんだけ!! ちょうじょうは寒かったけどけしきはさいこうでした
- 1 1月13日(日) おぞうに食べよう おぞうにおいしかったね!正月ボケはもう直ったかな?

<これからすること>

- 1 1月20日(日) がつきを作ろう! Part2 (安藤山 9:00~11:00)
- 1 1月25日~27日 団スキー 日程等、詳しいことはプリントが配布されていますのでそちらを参照してください。
- 2 2月3日(日) 合同隊集会 (安藤山 9:00~11:00)
- 2 2月10日(日) がつきを作ろう! Part3 (津西会館 9:00~11:00)
- 2 2月17日(日) BP祭 詳細は別途配布します。
- 3 3月3日(日) 合同隊集会(安藤山 9:00~11:00)

カブ隊

小2~小4



平成13年11月11日のスポレク三重参加の感想Part1

少し前のことになりますが、津10団は『スポレクふれあいみえ』のフリー参加種目、ウォークラリーに参加しました。その後参加したシカスカウト達に感想を出してもらったので、その中からいくつかを紹介したいと思います。

(本文紹介に当たっては、本人の表現を尊重し、原文をそのまま引用しました。)

感想1 氏名 A・K

ウォークラリーは、すごくたのしかった。ちゃっく4ぐらいのおかねがついているひもを、ひっかけるやつは、ひっかからなくてざんねんでした。でも、ほかのさいころや、じゃんけんのやつでわ30点と30点がとれて、うれしかったです。(中略、ごめんね)さいごにしょうひんがあたってとてもうれしかったです。ウエストポーチでした。

感想2 氏名 Y・S

スポレク三え2001にさんかしてよかった。すばれく2001では、長い道歩いたけどくねくね曲がった道がめいろうのよう歩く事じたいがとても楽しくなってきた。(中略、ごめんね)午後もいっぱい歩いた。い味不明の暗号もあった。それをとくのが楽しくて勉強にもなった気がする。やっと、ゴールについた。ついにかん歩したぞと思った。大へん長い道だったがとても楽しかった。今度はスポレク2002にさんかしたい。「とても楽しかったよ。」

今年は正月から雪がちらつき、まだまだ寒いですね。前回の耐寒キャンプのことをいかにして風邪に負けない体をつくっていきましょう。今回はスキルハイクを予定しています。夏の日本ジャンボリーにむけていろいろなことにチャレンジをしてたくさん特修章がとれるようにがんばろう。

【活動報告】

- 11月9日 スポレクのリハーサル 8:30-17:30 伊勢アリーナ
- 11月10日 スポレクの本番 6:30-17:30 伊勢アリーナ
みんなすごく緊張していましたが堂々とプラカードを持ち行進できました。
- 11月11日 休み
- 11月18日 通常集会 9:00-11:00 安藤山 見習いに初級を！ 考查課題をやりました。
- 11月25日 休み
- 12月2日 合同隊集会 9:00-11:00 安藤山 みんながんばって薪割いやCS、VSの手伝いをしてくれました。
- 12月8-9日 耐寒キャンプ 9:00-翌12:30 帰り安藤山に着いてからかたずけがもっとスムーズになってくれれば・・・
- 12月16日 休み (有志5名がカブ隊のかんのん岳登山を手伝ってくれました。)
- 1月13日 合同隊集会 9:00-11:00 安藤山 年始雑煮



【今後の活動予定】

- 1月20日 ジャンボリー参加2隊で顔合わせ 鈴鹿青少年の森 詳細は連絡網で！
- 1月25-27日 2002津10団スキーツアー 戸狩温泉スキー場 (詳細は配布済みの冊子で)
- 2月3日 合同隊集会 9:00-11:00 安藤山 次週ハイキングに向けて地図とコンパス
- 2月10日 スキルハイキング 9:00安藤山
- 2月17日 合同BP祭 詳細は別途配布します。
- 2月24日 休み

ボーイ隊

小5～中2

【第13回日本ジャンボリー開催の趣旨(大会ホームページよりの抜粋)】

日本ジャンボリーは、全国のボーイスカウトが一堂に集い、キャンプ生活をとおして日頃のスカウト活動を実践し、相互の友情を深め自発活動を促すスカウト運動最大のキャンプ大会である。これまで12回開催され、その都度、少年達に夢と感動を与えてきた。今回開催の2002年(平成14年)は、ボーイスカウト日本連盟創立80周年という記念すべき年にあたり、また、アジア太平洋地域ジャンボリーとして開催されることはアジア太平洋地域のスカウトとの交流を深めるとともに、国際理解・国際貢献・国際協力の向上につながる有意義な大会となる。第13回日本ジャンボリーの参加者及び運営に関わる者は、次の開催の趣旨を理解して参加する。(1)スカウト活動の基本である「ちかい」と「おきて」の実践に努める。(2)平素の活動の成果を発揮する場とする。(3)国内の参加スカウト、外国スカウト及び地域の青少年と積極的に交流し、視野を広め友情を深める。(4)近畿ブロックを中心とした場外プログラムに参加することにより、関西の人と文化にふれ、体験学習を深める。(5)地球環境に配慮したキャンプ生活を実践する。

2万人の少年が集い、班という小集団の中で自律的に活動する。班の中で互いに仕事を分担し協力しあうことが信頼関係につながることを認識することで、より充実した活動ができることを体験する。また、国内のスカウトとの交流・交歓を通じて、スカウト活動の拡がりを体験し友情を深めるとともに、外国スカウトとの交流によりスカウト運動が国境・言語・人種を越えた世界的な広がりを持つ活動であることを実感する。

バンチャー隊

中3～20未満



もちろんさ!

ネコよ!
春のプロジェクトは進んでいるのか?



バンチャースカウト活動の目標

1. ちかいとおきての実践
2. 自分で計画したプロジェクトの達成
3. 自己の確立
4. 身体的活動への挑戦
5. 協調性とリーダーシップの養成
6. 社会の一員としての自覚
7. 国際理解を深める
8. 奉仕の精神の獲得

バンチャー活動の基本

自分で考え、自分で行動し、自分に責任を持つ。

あけましておめでとうございます。2002年が始まりました。

今年8月には4年に一度の日本ジャンボリー (<http://www.scout.or.jp/13nj/>) が開催されます。場所は大阪の舞洲スポーツアイランドです。従来は日本各地の主に山間部で行われていたのですが、今回初めて“都市型”の開催形式になります。津10団からはリーダー、バンチャー、ボーイあわせて18名が参加する予定です。参加者は大会開催の趣旨を十分理解しておいてください。ビーバー・カブは見学を予定しています。

さらにボーイスカウトの世界大会である世界ジャンボリーが12月末から来年1月始めにかけてタイで開催されます。これも4年に一度の開催ですが、リーダーとボーイから4名程度の参加を予定しています。

一方、今秋には南勢で第13回三重ビーバー・カブラリーが開催されます。開催日程は未定ですが、11月頃になる予定です。もちろんビーバー・カブ全員が参加する予定です。

このように今年はビーバーからリーダーまで大きな行事が多く、大変重要な年です。みなさん、ボーイスカウトの標語でもある“そなえよつねに”の精神です。プログラムの内容を十分理解した上で準備に怠りのないようにしましょう。

団委員長 梅川逸人